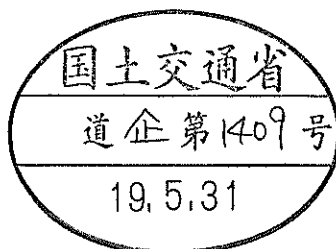


国土交通省道路局長 殿



斐国県第 8 号  
平成19年5月8日

島根県簸川郡斐川町  
町長 勝部 勝明  
(国県事業推進課)



### 中期計画作成に対する意見について（回答）

平素は、道路整備の推進に格段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今般の道路特定財源の見直しに関しては、今後の道路整備に対する地域のニーズを踏まえつつ、その必要性を具体的に精査し、真に必要な道路整備を中期計画として作成されることとなりますが、引き続き地方の実情に配慮された積極的な道路整備計画の作成を切望するものです。

道づくりは地域づくりと言われるように、道路は、地域の産業・経済・観光を支える必要不可欠な社会資本として、そしてそこに暮らす人々の豊かで安全安心な地域社会の実現のために着実に整備を行う必要があります。特に自動車交通に高く依存している本町にとっては、道路環境の一層の充実をはかることが引き続き重要な施策となっています。松江・出雲間に位置し、出雲空港を有し山陰自動車道斐川ICが昨年開通した本町は、これまで農業・工業・商業のバランスの取れた住み良い生き生きとした町づくりを目指して各種の社会基盤整備を実施してまいりました。その結果、定住人口も周辺地域からの就業者数も増加傾向になってはいますが、今後更に「神庭荒神谷遺跡」や「湯の川温泉」「築地松を有する散居農村」などの歴史文化遺産をはじめ各種企業の育成など、特色のある地域資源を有効に活用し調和のとれた活力のある地域づくりを総合的に進めていかなければなりません。そのためにも高速交通時代に対応した高速道路網の整備が喫緊の課題と考えます。都市と地方の格差是正、地方の持つ多面的機能の発揮など道路整備に寄せる期待は、厳しい財政事情の下とはいえ地方の活性化、自立にとって依然として高いものがあります。

以下、今回の中期計画の作成にあたって下記の項目について積極的に推進していただきますようご要望申し上げます。

#### 記

- 山陰自動車道、中国横断自動車道尾道松江線の道路ネットワークの早期完成
- 一般国道9号線のバイパスの整備と交差点改良、自歩道の整備
- 広域交通拠点とのアクセス道の一般県道斐川上島線の改良整備
- 日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備と環境保護対策